

公表:平成31年2月26日

事業所名:発達支援BOXらじあぼ

保護者等数(児童数)16世帯 回収数13世帯 割合81%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2		2	・座位保持装置が欲しい。・子供の利用日に、どのくらいの利用児童がいるかわからない。・満足している。・2部屋あるので、スペースは十分だと思う。	・今春以降、座位保持を準備していく予定です。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2		1	・きちんと支援をしてもらえるのであれば、職員の増減には特に興味がない。・他とは違い、リハビリの職員、看護の職員等の専門職が多いのは安心。	・法制度上、必要な職員数は常に確保しています。今後は、さらに取り組みの内容を充実させていくべく、リハビリの専門職を増やしていく予定です。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2			・とてもわかりやすく、楽しみに通わせてもらっている。・もう少し、園のように子供の遊び場的な雰囲気があれば嬉しい。	・これまでご利用されているお子さんの特性を考慮し、今春より、施設内部の構造化に着手する予定です。ただ、若干のバリアフリーは必要と考えています。全体として、もっとワクワクできる空間作りを目指していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	2		1	・冬場は、少し床が寒いように感じる。	マット等の活用を検討していきます。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11	1		1	・専門職が多いので、安心できる。	より安心していただけるよう、具体的で細やかな計画所となるように、努力して参ります。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1		4	・ガイドラインがわからない。・専門職が多いので、安心できるが、もう少し、リハビリの内容等、じっくりと聞ける機会があれば嬉しい。	計画には、専門的視点を交えた内容をよりわかりやすく表現するように心がけて参ります。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	2		1	・専門職が多いので、安心できるが、もう少し、リハビリの内容等、じっくりと聞ける機会があれば嬉しい。	・リハビリ参観のような、実際に見て頂ける企画も考えて参ります。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	2		3	・専門職が多いので、安心できるが、もう少し、リハビリの内容等、じっくりと聞ける機会があれば嬉しい。・大丈夫だとは思いますが、日々のリハビリ内容等を見ているわけではないので、わからない。	お子さんの個性や達成度などを見ながら、日々、プログラムの種類を増やしたり、難易度を変更したりと、活動の質を高める努力をして参ります。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	9	・感染症のリスク等を考えると、交流はなくても差し支えない。	ニーズに応じて、対応できる体制を整えていこうと考えております。	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12			1	・不明な点を尋ねると、わかりやすく説明してくれた。	契約時はもちろん、必要時には都度丁寧な説明をしております。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	11	1		1	・支援内容は丁寧に説明してくれたが、ガイドラインがわからない。	計画には、ガイドラインの内容のみならず、専門的視点を交えた内容を考慮して作成しております。よりわかりやすい表現を利用し、説明できるように心がけて参ります。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5	2	1	5	・悩み事に対して、丁寧に説明してくれる。・もう少し情報交換ができればと思いますが、安全に預かってもらっているのはとても助かっている。・普段は仕事で連絡が取りにくい。・家での取り組みのコツ等をいっぱい教えて欲しい。・利用を開始したばかりなので、ままわからない。	状況に応じて都度説明や支援等は実施しているが、時間が短いこともあり、満足度は低いように感じる。今後は、長めの時間を設け、家族支援を行っていきたくと考えております。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	11	2			・家では把握できない健康状態をチェックしてもらえるので嬉しい。病院受診の際も、手帳の情報が参考になる場合もある。・普段は仕事で連絡が取りにくい。・家での取り組みのコツ等をいっぱい教えて欲しい。	日頃から詳細な内容をお伝えする時間を設けるのは難しさを感じますが、可能な範囲で、票強をお伝えし、共通理解が絶えないよう心掛けて参ります。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	4			2	・会議や送迎時等に情報交換を行っている。・日々の様子は、手帳等でも教えてもらえる。・普段は仕事で連絡が取りにくい。・家での取り組みのコツ等をいっぱい教えて欲しい。・3～6か月ごとに、ゆっくりと時間を頂き、面談などをお願いしたい。	各保護者様の生活スタイルに合わせ、面談を実施できるよう、調整して参ります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	7	・関わる保護者が増えると、トラブルも起きやすいので、このままでよい。・無くても差し支えない。	ニーズや状況を見ながら、対応させて頂きたいと思っております。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1			1	・何かあった時は、丁寧に話を聞いてくれて、迅速に対応してもらっている。	職員の相談や申し入れについての対応能力を底上げするとともに、最終的な対応窓口を統一し、安心してお話していただける状態であることを、さらに周知して参ります。

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2			・何かあった時は、丁寧に話を聞いてくれて、迅速に対応してもらっている。 ・「今月の活動目標！」等を伝えてもらえれば嬉しい。	日頃の情報伝達は丁寧に継続していきたいと思えます。ただ、共働き等で、なかなか情報共有がしにくいご家庭向けに、別途方法を検討して参ります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	1	1	8	・内容によっては、個人情報になるので、配信は希望しない。	事業所の会報やお便り等の発行につきまして、今後検討して参ります。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	1		3		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3			10	・基本的に、お任せしているので、知らなくてもいいと思っている。	策定しているマニュアルの内容を都度更新し、状況に応じて、配布していくことを検討して参ります。また、様々な曜日に、訓練を実施していきたいと思えます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1		10	・体調により、参加できない時もある。	半年に1回は避難訓練を実施しております。月～金まで、すべての曜日に対応できるように、繰り返し実施して参ります。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	13				・他は、馴染むまで1年近くかかりましたが、ここは1日目から馴染み、びっくりしている。	今後も、子供さん達が安心して楽しく学びながらすごせるよう、人と人の関係作りにも努めていきたいと思えます。ご心配な点等がございましたら、いつでもご相談ください。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12	1			・体調を崩した際に調子を崩した際、親身に対応してくれた。もう少し、利用時間が長いと嬉しい。 ・大満足。ここがなかったら、できなかった成長がいつばい見られ、感謝している。	専門的なりハビリを気軽に受けられる事業所として満足して頂けるよう、職員も学びを止めずに前進して参りますが、行き届かない点もあるかと思えます。皆様からの様々なご意見を参考にさせていただきながら、子供さん達の発達・成長に繋がる支援について、取り組んでいけたらと思えますので、今後もよろしく願い申し上げます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

